



「みんなのしあわせを創る杉並の教育」

校長 坂本 聖二

12月になり今年も残すところ1ヶ月となりました。新型コロナウィルスも感染者が減少し、かなり落ち着いてきましたが、新たなオミクロノ株なども見つかっており、学校としては気を抜かず、引き続き感染防止に努めながら教育活動を進めています。

11月には、意見発表会や2年生の職場体験も実施されました。意見発表会ではコロナ禍ということで学年別の発表になりましたが、各クラス2名ずつの代表生徒が堂々と自分の意見を発表してくれました。さらに、上級生になるほどテーマが身近なものから社会的なものになり、私自身も考えさせられるような内容のものが多くありました。これから多くの経験を積むなかで、物事に対して多角的な視点から自分の考えをもち、その考えを分かりやすく人に伝える力を伸ばしていってほしいと思います。

2年生の職場体験では、コロナ禍ということで実施が危ぶまれていましたが、地域の皆様や各事業所の皆様のご協力により無事に実施することができました。今回の体験では、働くことの大切さや喜びとともに、働くことの大変さも実感することができ、生徒たちの成長にとって大変貴重なものになったと思います。このような貴重な機会を与えてくださった皆様に心から感謝申し上げるとともに、これからも本校の教育へのご理解とご協力をよろしくお願ひいたします。

さて、11月に「杉並区教育ビジョン2022」が策定されました。

人々の価値観や生活が多様化するとともに、科学技術の進歩などにより、子どもたちを取り巻く教育環境も大きく変化してきました。そんな中で、これからの時代を担う子どもたちにとって大切なものは何かを考えて策定されたもの

です。

今回のビジョンの大きな柱は「みんなのしあわせを創る杉並の教育」です。一言で「しあわせ」と言っても、人それぞれ「しあわせ」の感じ方は違っています。そこで今回のビジョンではみんなのしあわせを創るうえで大切なこととして次の三つのことが謳われています。

- ◇ 学び合い、信頼をつくり、共に生きる
- ◇ ちがいを認め合い、自分らしく生きる
- ◇ 誰もが社会の創り手として生きる

この三つのことには、自分のしあわせを追求するだけではなく、「みんなで協力しながら、みんなでしあわせになろう」という思いが込められています。

また、教育の当事者として一人ひとりが日常的に心がけることとして、次の五つのことが謳われています。

- 1 子どもの思いを尊重する
- 2 ちがいを受け入れる
- 3 対話を大切にする
- 4 学びの成果を贈り合う
- 5 社会を創る当事者として考える

本校でもこれらのことを行なっていきたいと思っています。

最後になりますが、先日愛知県で中学3年生による痛ましい事件がありました。何故このようなことが起こったのか詳細は分かりませんが、少なくとも加害者となった生徒が「しあわせを感じていなかったことだけは確かではないでしょうか。

私たちはこのような痛ましい事件が二度と起こらないよう、子どもたちのしあわせを創るために努力してまいります。今後とも皆様のお力添えをよろしくお願ひいたします。

いつもの学校生活でも、感染症感染拡大防止が重要！



都「学力を図るための調査」

生徒の学びに向かう力等に関する意識及び学校の指導方法等を把握・分析し、成果と課題を検証、その改善を図る目的で実施されています。

今年度はそれぞれがタブレットで回答する方法に変更されました。



意見発表会

11月20日学年ごとに発表会を行いました。皆さんとの様々な思いや考えを聞き、改めて気づかされることもありました。他の学年の発表が聞けないので残念でした。

1学年：宮本悠生さん「中学生にスマホは必要か」・鈴木蒼以さん「レジ袋有料化はプラスチック削減につながっているのか」・庄司茉由さん「現段階での宇宙旅行の一般化は可能か」常田智佐妃「スマホとの上手な付き合い方」・寺林慧さん「コロナの対策」・東山桜子さん「いじめ」・山田堂嵩さん「男女差別って実際どうなの？」・植松愛真音さん「誹謗中傷を甘く見ていいのか」

2学年：石黒自さん「争いごとはなくせるのか」・山本美月さん「ネットの使い方」・梶浦寧奈さん「日記について」国井美咲さん「人の目を気にすること」・佐藤由紀那さん「学校に行けない子供たち」・望月瑚華さん「動物実験は必要？」3学年：尾畠昂紀さん「家？」・高島光希さん「日本のコンビニのスゴさ」・早田恵都さん「日本は本当に民主主義といえるか」・大小島颯人さん「強さとは」・川上琥太郎さん「授業を集中して取り組むために」・鈴木日和さん「少年法・少年犯罪」



2年生職場体験

2年生の職場体験は体験を受け入れてくれる事業所の確保が心配されましたが、無事実施することができました。お忙しいところ受け入れてくださった方々や学校支援本部の方々には大変感謝です。ありがとうございました。様子は次号で紹介します。

2学年校外学習：鎌倉へ

いつもであれば生徒が阿佐ヶ谷から交通経路や時間を考えながら見学場所やコースを計画しますが、今年度は感染防止のため貸し切りバスで鎌倉へ向かい、昼食もお弁当持参で実施しました。お弁当は雨天時の食べる場所の確保に苦労しましたが、当日は晴天に恵まれ入学以来、初めての学校外での行事を無事実施することができました。

